

『けが』（2月9日配信）

こんにちは。戸田です。よろしくお願いします。

今日はけがについてお話します。ろう学校の幼稚部で働いています。その仕事の中に、今まで2度けがをしました。鬼ごっこ中に頭をぶつけて、出血しました。2度目は1、2年前に鬼ごっこ中に子どもにタッチしようとして突き指のようになり指が腫れてしまいました。そして今回3度目のけがをしてしまいました。ご覧ください。おわかりでしょうか。最初は頭、次は手、今回は足をけがしました。今は痛みがあり、歩くこともままなりません。右足がなぜこうなったかという、子どもたちと給食後に遊んでいた時のことです。サッカーをしていました。私自身も以前にサッカーをしていたので、向かってくる子どもたちにボールを取られないようにしていた時、突然ふくらはぎが伸びたような感覚になりました。サッカー経験者ですから、足がつることも経験しています。伸ばすなど、治し方も知っています。しかしいくら処置しても痛みが引きません。歩くことも難しいため、保健室の先生に松葉杖を1本借りました。しかし歩けず結局車いすを借りることになりました。子どもたちからも心配されましたが、保健室の先生から病院の受診を勧められました。私は、電車通勤のため松葉杖を2本借りて帰ることにしました。やっとの思いで家に着き、近くの病院を受診しました。診察の結果、肉離れでした。1か月近くはかかるとの説明でした。今は、松葉杖なしでも何とか歩ける状態になりましたが、走ることはまだできません。子どもから鬼ごっこに誘われますが、走れないので断っています。子どもと遊ぶ子を我慢しています。今後は鬼ごっこなど、子どもと遊ぶ前にはストレッチなどをしなければいけないと思い知りました。